平成18年12月 試験研究業務月報



早く大きくなって、牛と人を癒してくれることを願って

課題名 放牧場へ庇陰樹の植え付け

要旨

府民の来場が多く丹後の観光スポットである当場では、景観・季 節感を考慮したいろいろな取り組みを行っています。

今回、放牧中の牛の休憩場を確保するため、林業試験場夜久野分場の協力を得て、花や紅葉の美しいヤマサ゛クラ、イロハモミジ、カナクギノキ、ナナカマド等の庇陰用の樹木を譲り受け、放牧場に植え付けました。

京都府畜産技術センター (碇高原牧場)